

国立山口徳地青少年自然の家開所 30 周年記念事業
国立山口徳地青少年自然の家 教育事業

みんなで協力！乗物キャンプ～太平洋を見に行こう！～

【プレキャンプ】 7月14日(土)～15日(日) 【メインキャンプ】 8月21日(水)～28日(水)

【目的】 グループの力を借りて様々な「生活体験」「社会体験」をする中で、力を発揮できる空間を作る方法を知りながら、自らも暖かい空間を体感することで自己有用感を高める。

また、グループ内の関係が深くなることで、コミュニケーションの場を増やし、様々な事にチャレンジすることで、成長できる自分を見つけ自己肯定感を高める一助とする。

【参加者】 小学生5年生～6年生11名

【プログラムの内容】

プレキャンプ

- ・人間関係づくり
- ・行程説明
- ・保護者説明会

メインキャンプ

- ・人間関係づくり
- ・行程確認
- ・移動方法確認
- ・調べ学習

- ・22日：山口駅⇒大田市駅（三瓶交流の家泊）
- ・23日：三次駅⇒宇品港（江田島交流の家泊）
- ・24日：宇品港⇒吉備自然の家入口（吉備自然の家泊）
- ・25日：岡山駅⇒元（バス停）（室戸自然の家泊）※クルージング、スノーケリング体験
- ・27日マイクロバス移動（大洲交流の家泊）8mスポーツクライミングチャレンジ

プレキャンプ



事前に集まり、仲良くなりみんなで2日間過ごしました。メインキャンプの行程やこずかいの事、班分けなどを理解しました。みんなわくわくしていました。

メインキャンプ(21日)



班ごとに目標を立てて、翌日からの移動に備えました。タブレット端末を使っての時刻の調べ方や地図の見方、インターネットでの検索方法に連絡の取りあい方を学び、実際に練習しました。

メインキャンプ(22日)



アクシデントもなく無事に三瓶交流の家に着きました。

メインキャンプ(23日)



電車が合ってるのか不安になったり、お金と切符が入ったポーチを電車に忘れてたりと色々ありましたが、たくさんの人や仲間のおかげで、江田島交流の家に着きました。

メインキャンプ(24日)



行程がうまく組めないところに、切符をなくすアクシデント！この日もいろんな人に助けられながら進んでいきました。結局1チームは吉備自然の家にたどり着くことができませんでした。

メインキャンプ(25日)



この日も紆余曲折ありましたが、みんな笑顔で無事に「国立室戸青少年自然の家」到着しました。インストラクターの予見した経路をさらに上回る効率的なコースを見つけてゴールしました。経路途中で太平洋も見えてみんな一様に感動していました。

メインキャンプ(26日)



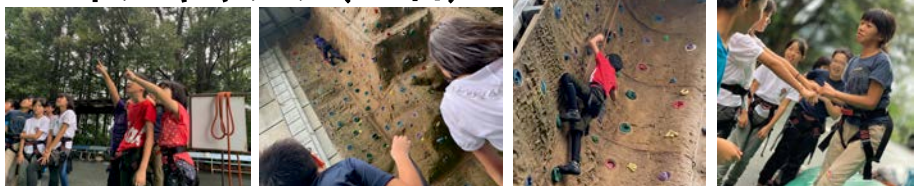
この日は太平洋に飛び出しました！午前中はクルージングで水平線を海から見ました。午後からは、スノーケリングで日頃見ることができない大きな魚をたくさん見ました。みんなの笑顔がたくさん見ることができました！

メインキャンプ(27日)



この日は移動日。みんな疲れているようでバスの中では爆睡でした。無事に国立大洲青少年自然の家に着き、最後の夜をみんなで楽しく過ごしました。

メインキャンプ(28日)



最終日は8mのスポーツクライミングにチャレンジ！みんな、仲間のチャレンジに本気で関わっていました。全員達成の満足感の中、山口への帰路につきました。

【参加者の声】

「もっとみんなといたかった。」「来年も再来年もやってもらいたい。なぜならば、弟にも初めて会う友達と旅をしてもらいたいから。」「今まで行ったことないところへもみんなと行ってみたいと思った」と、様々な意見が出ていた。

【成果と課題】

室戸にゴールする前後で参加者の雰囲気が変わった。室戸到着後は、お互いの事を応援したり助け合ったり自然にできるようになっていました。